

令和4年度 若年性認知症支援ネットワーク研修

「診断後に必要な制度と居場所」

若年性認知症と診断された時に、知らなくて利用出来なかった「さまざまな制度」。

「居場所」がなくて社会との繋がりが減り、症状の進行が早くなった当事者。

知っておきたい各種制度について学ぶとともに、若年性認知症の方の居場所立上げ時の思いや経験談等をお話頂きます。意見交換の中で、お互いに相談しやすい関係作りのきっかけになればと思います。皆様のご参加をお待ちしております。

○ 開催日

福山会場

日時 10月18日(火)14:00～16:00(開場 13:30)

会場 広島県民文化センターふくやま 文化交流室(福山市東桜町1-21)

広島会場

日時 11月17日(木)14:00～16:00(開場 13:30)

会場 広島県健康福祉センター 中研修室(広島市南区皆実町1丁目6-29)

○ 定員 会場 50名 オンライン(zoom) 50名

但し、新型コロナウイルス感染症の拡大により、オンラインのみで開催する場合があります

○ 対象 市町職員 医療・介護・福祉専門職

定員・対象・内容は
福山会場・広島会場共通です

○ 内容 1.「診断後に必要な制度について」

講師:中野幸恵社会保険労務士・行政書士事務所代表 中野 幸恵氏

2.「若年性認知症の方の居場所作り」～出会い、つながり、社会に参加～

講師:広島市西部認知症疾患医療センター

岡田 真理氏

3. 質問や意見交換の時間

締切

福山会場:令和4年9月30日(金)

広島会場:令和4年10月31日(月)

(注意事項)

- ・オンライン配信は、Zoomにて行います。
- ・安定したインターネット環境下での接続を推奨します。
- ・この研修の撮影・録画は、固くお断りします。

○申込は、下記 Google フォームからお願いします。



主催：広島県・公益社団法人 広島県社会福祉士会

お問合せ：公益社団法人 広島県社会福祉士会 若年性認知症サポートルーム

電話番号：(082) 298-1034 mail：jakunen@htc.or.jp